

牛津出張所で行われている主な工事を紹介します。

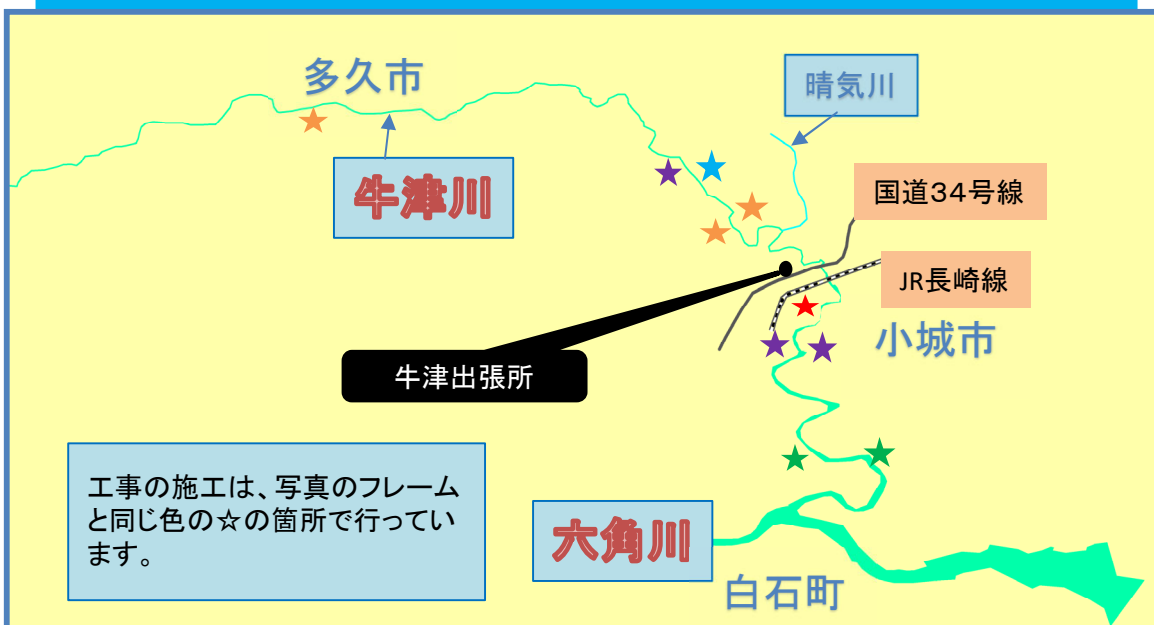
○湛水池保護工(水の流れを良くするために、葦の生育を抑制するための池を作っています。)



○河道掘削工(たくさんの水が流れるように、川の中に貯まった土砂を掘っています。)



○牛津遊水地整備
(遊水地予定箇所の掘削工事を行っています。)



○引堤(たくさんの水が流れるようにするために、川幅を広げる工事を行っています)



○舗装工(堤防の管理用通路の舗装を行っています。)



国土交通省
武雄河川事務所
牛津出張所

川 ら 版

発行所
武雄河川事務所
牛津出張所
小城市牛津町上砥川47-9
(〒849-0305)
TEL(0952)66-0315
FAX(0952)66-0326
ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

3月1日
第 22 号

紙面の問い合わせ
上記発行所へ

測量・調査及び工事への
ご理解とご協力をお願い
いたします。

施設紹介:六角川河口堰

六角川中流・下流域は、非常に軟弱な粘土層であるため、高潮を防ぐために十分な河川堤防を造ることが、計画当時、技術的・経済的に非常に困難でした。

そこで、六角川河口から4.6km地点に造られたのが、この堰です。

総延長が226.2mもあり、ちょっとした小学校の運動場トラック一周よりも長かったです。

下の図面は、六角川河口堰が計画された時のものです。川の流れがかなり変わっていることがわかります。

通常、河川の真ん中あたりに県や市町村の境が来ることが多いのですが、河川の改修により川の流れる場所が変わったため、この地区は現在の川の真ん中が境になっていないところがあり、川を挟んで小城市側に、一部白石町のところがあります。

この堰は、台風が近づくと、流域を高潮被害から守るため、状況に応じて、全閉操作が行われることがあります。台風が過ぎ去り、徐々に水位が落ち着いてくると、通常の状態に戻されます。これも、皆さんの暮らしを守るための、重要な施設です。

ここは、防災教育の場としても活用されており、小中学生等が授業の一環として、施設の見学に訪れたり(出前講座)もしています。出前講座等につきましては、武雄河川事務所のホームページ(※下記参照)に申し込み方法など記載されています。直接施設にお越しくださっても入館出来ませんので、ご注意ください。



武雄河川事務所HP

<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

武雄河川事務所

Twitter

https://twitter.com/mlit_takeo



大雨が降ったらまずチェック!
「スマホ版 川の防災情報」

雨の降り方や、六角川・牛津川の今の水位や映像を見ることが出来ます。

【国土交通省武雄河川事務所
095412315151】

パソコンから

<http://www.river.go.jp/>

スマートフォンから

<http://www.river.go.jp/s/>

